

ほくほくフィナンシャルグループの北海道銀行(頭取 兼間 祐二)は、以下とおり、道銀SDGs私募債を引受しましたのでお知らせします。

今回の道銀SDGs私募債の発行を記念して、発行企業から指定のあったSDGsに取り組む団体・基金へ、当行から寄付を行います。

私募債の発行は企業規模、財務、収益内容についての厳しい発行基準(適債基準)をクリアすることが必要であり、道銀SDGs私募債発行企業は優良企業として社会的評価がなされています。

道銀SDGs私募債の概要	
銘柄	環境大善株式会社 第3回無担保社債 (北海道銀行・北海道信用保証協会共同保証付)
発行額	4千万円
発行日	2024年10月31日
期間	7年
資金使途	事業資金
寄付先	公益財団法人 北海道環境財団 北海道の豊かな自然環境を守り未来に繋げるため、地域や事業者と連携してSDGsの普及、地球温暖化防止活動の推進、子供たちへの環境教育の実施等、環境保全活動の促進や支援に取り組んでいます。
発行企業概要	
企業名	環境大善株式会社
設立・創業	2006年2月
所在地	北見市端野町三区438番地7
代表者	代表取締役 窪之内 誠
資本金	1千万円
業種	化学製品製造業
ホームページ	<a href="http://kankyo-daizen.jp">http://kankyo-daizen.jp</a>
事業内容・SDGs取り組み等	同社は、かつて公害のもとになっていた牛の尿などの家畜排泄物を原料とし、天然成分100%の消臭液などを製造しています。サステナブルな製法で生まれた消臭液「きえ〜る」をはじめ、様々な製品を取り扱っています。
企業からのメッセージ	消費者は当社製品を使用することで牛の尿の適切な処理に貢献したことになり、意識する事なく環境危惧の解決へと加わる事になります。私たちはこうして善の循環を起こすサイクルを「アップサイクル型循環システム」と呼称して、日々研究を重ねて地球の健康を見つめております。

北海道銀行は、SDGs達成に向けた取り組みを応援します

## 〈該当するSDGsの目標〉



SDGsは Sustainable Development Goalsの略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。